

藤岡幸夫の クリスマス・ファンタジア

[指揮] 藤岡 幸夫
[ソプラノ] 東郷 亜由美
[オルガン] 片桐 聖子
[管弦楽] 関西フィルハーモニー管弦楽団

【第1部】 《クリスマスには聖なる音楽の魔法を!》

アンダーソン: そりすべり
賛美歌メドレー

J.S.バッハ/グノー: アヴェ・マリア<オルガン&ソプラノ>

J.S.バッハ: 聖アンソンのフーガ(前奏曲とフーガ 変ホ長調 BWV.552)<オルガン独奏>

～清らかに流れるディーヴァの歌声～

ブッチーニ: 歌劇「ラ・ボエーム」より“私の名はミミ”

グノー: 歌劇「ファウスト」より“宝石の歌”

エルガー: **威風堂々**<オルガン付>

【第2部】 《2009年のクライマックス! 輝けるファンファーレ“ローマの松”》

レハール: ワルツ「金と銀」

J.シュトラウスII: ポルカ「雷鳴と稲妻」

エルガー: 「エニグマ変奏曲」より“ニムロッド”

レスピーギ: 交響詩「**ローマの松**」

ボルジア荘の松

カタコンブ付近の松

ジャニコロの松

アッピア街道の松

2009 **12.23** (水・祝) 14:00 **ザ・シンフォニーホール**

A 5,000円 B 4,000円 C 3,000円(消費税込)

主催/朝日友の会、朝日放送 後援/朝日新聞社

ご予約・お問い合わせ

ABC チケットセンター
(ザ・シンフォニーホール内)

06-6453-6000

朝日販売サービスセンター

アスク プレイガイド

06-6222-1145

〒531-8501 大阪市北区大淀南2丁目

〒530-0005 大阪市北区中之島3-2-4 朝日新聞ビル6F

前売場所

◎ABCチケットセンター(ザ・シンフォニーホール内) 06-6453-6000

◎アスクPG 06-6222-1145

◎電子チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:333-373)

◎ローソンチケット 0570-000-407 (Lコード:54886)

◎CNプレイガイド 0570-08-9990

◎e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン・携帯)

※未就学児童のご入場はお断りいたします。※出演者、曲目、曲順はやむを得ない事情により一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。

9/27(日)発売

ABCの携帯サイトからも
チケットが購入できます

メニュー
テレビ(関西)
ABC朝日放送
イベント



環境に配慮した環境対応紙を
使用しています

2009年のクライマックス! 輝ける「ローマの松」

藤岡幸夫のクリスマス・ファンタジア

12月24日はクリスマス・イブ。では、イブイブの23日は? そう、皆さんお待ちかねの「藤岡幸夫のクリスマス・ファンタジア」の日です! 「チケットが手に入らない〜!」という悲鳴も聞こえる大人気公演。荘厳な賛美歌に、キラキラ輝くダイヤモンド・ダストのようなワルツ、華やかなオペラ・アリアに加えて大編成・迫力のクラシック名曲。こんな素敵なお宝の詰まったコンサートが1回で楽しめるなんて、もうこれは「ガラ(祝祭)」コンサートと呼ぶべきかもしれません! そして何より皆さんにお届けしたいのは、我らがマエストロ・藤岡幸夫の多彩な魅力! サマー・ポップスでは藤岡幸夫の熱い夏男の表情をお伝えしましたが、クリスマスはまた一味違います!

例年おなじみの「そりすべり」や「アヴェ・マリア」、荘厳なオルガン・ソロなどに、新進気鋭のソプラノ・東郷亜由美さんが華やかなオペラ・アリアで彩りを添えます。そして藤岡幸夫の代名詞とも言える不滅の名曲「威風堂々」を前半の最後に持ってくるという贅沢なプログラム。

後半は、ワルツ「金と銀」、ポルカ「雷鳴と稲妻」に続いて、隠れた名曲・エルガーの「ニムロッド」を。かつて英国の有名音楽祭「BBCプロムス」で衝撃のデビューを飾り、長くかの地で活躍してきた藤岡幸夫の英国の薫りを楽しんでください。そして、今年の目玉はズバリ! 近代オーケストラ作品の中でも特に色彩感溢れる壮麗な名曲「ローマの松」。特に新しく昇る太陽の輝きの中、古代ローマ軍が丘を勝ち誇って登っていく勇壮な姿を抱いた第4楽章「アッピア街道の松」は必聴です! 何かと不景気なニュースが多い昨今ですが、ゴージャスに、荘厳に、華やかに、藤岡幸夫 & 関西フィル渾身の爆演が、嫌なことを吹き飛ばしてくれるはずですよ!

藤岡 幸夫 (指揮)

1962年東京生まれ。幼少よりピアノ、チェロを学ぶ。指揮法を故渡邊暁雄、小林研一郎、松尾葉子に師事。サー・ゲオルグ・ショルティのアシスタントを務める。

慶応義塾大学文学部卒業。英国王立ノーザン音楽大学指揮科卒業。日本フィル指揮研究員を経て1990年に渡英。1992年マンチェスターにて最も才能ある若手指揮者に贈られる「サー・チャールズ・グローヴス記念奨学賞」を特例で受賞。1994年のロンドンの夏恒例名物「プロムス」にデビューし大成功を収める。以後、海外のオーケストラへ数多く客演。近年では2006年スペイン国立オヴィエド歌劇場にて「ねじの回転」でスペイン・オペラにデビュー、ベスト・パフォーマンス賞を受賞。2009年9月に「ナクソス島のアリアドネ」で再客演。

BBCフィルハーモニック副指揮者、マンチェスター室内管弦楽団首席指揮者を経て、1995年より2003年まで日本フィルハーモニー交響楽団指揮者に就任。2000年より関西フィルハーモニー管弦楽団正指揮者を務め、その後2007年4月より同管弦楽団の首席指揮者に就任。英CHANDOSと契約、これまでにBBCフィルとCDを7枚リリース。2002年度渡邊暁雄音楽基金音楽賞受賞。

公式ファンサイト <http://www.fujioka-sachio-fan.com/>



関西フィルハーモニー管弦楽団

1970年ヴィエール室内合奏団として発足、1982年に関西フィルハーモニー管弦楽団と改称。定期演奏会やファミリー・コンサートなど、ザ・シンフォニーホールに最多出演を誇るオーケストラ。ミハイル・プレトニョフ、ザビーネ・マイヤー、オーギュスタン・デュメイ、ジャン・フルネなど、世界的演奏家とも共演している。

オフィシャル・ホームページ <http://www.kansaiphil.jp/>

東郷 亜由美 (ソプラノ)

これまでに、鎌田小百合、寺尾正、ヴィットーリオ・テッラノーヴァ、喜多村彪、井上敏典、ルイーザ・カステッラーニの各氏に師事。2008年、第18回姫路パルナソス音楽祭、オペラ「おなつせいじゅうろう」演奏会において、主役おなつに選出され、指揮：藤岡幸夫氏、関西フィルハーモニー管弦楽団と協演、好評を博す。2009年秋より、ロータリー財団国際親善奨学生として、スイス・イタリア音楽院(Conservatorio della Svizzera Italiana)修士課程へ留学。



片桐 聖子 (オルガン)

神戸女学院大学音楽学部オルガン専攻卒業。同大学音楽専攻科修了。井上圭子氏に師事。ソリストとしてだけでなく、数多くのオーケストラや室内楽、合唱との共演にも取り組んでいる。現在、神戸女学院オルガニスト。日本キリスト教団神戸教会オルガニスト。神戸女学院教育文化振興めぐみ会音楽教室講師。日本オルガニスト協会会員。

